

# 高齢者・妊婦・乳幼児インフルエンザ予防接種費用補助

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を最大限に警戒し、リスクの高い人が予防接種を受けやすい環境を整えるため、**今年度に限り** 高齢者・妊婦・乳幼児に対してインフルエンザ予防接種費用の補助を行います。予防接種の説明書をよく読み、理解した上でかかりつけ医と相談の上接種してください。

**期間** 令和2年10月1日(木)～令和3年1月31日(日)

**対象** 高齢者(定期接種) ※接種希望の人はお早めに接種してください。

対象者	・接種日において <b>65</b> 歳以上の人 ・接種日において <b>60</b> 歳以上 <b>65</b> 歳未満で一定の障がい(*)を有する人
場所	三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関 ※県内乗り入れ制度による接種の予診票の配布は、下記窓口で10/1(木)から開始します。
料金	<b>無料</b> (自己負担額なし)

\*心臓、じん臓、呼吸器等。

申請書や詳細については三芳町のホームページをご覧ください。窓口へお問い合わせください。

🔍 三芳町 インフル 補助

高齢者インフルエンザ予防接種補助 (町ホームページ)

妊婦・乳幼児インフルエンザ予防接種補助 (町ホームページ)

\*予防接種記録のインフルエンザのページ。

## 妊婦・乳幼児(任意接種)

※65歳以上の方の接種ができるよう、10/26(月)以降の接種をお願いいたします。任意接種のため、かかりつけ医と相談の上接種してください。

対象者	・接種日において妊娠している人 ・接種日において生後6か月から小学2年生で2回接種をした人
場所	インフルエンザ予防接種を行っている医療機関
補助額	上限 <b>1,500</b> 円
申請方法	①町のホームページ(右下のQR)から「三芳町インフルエンザ予防接種補助金交付申請書」(以下「申請書」と表記)をダウンロードする。 ②接種終了後、下記担当に①～③の書類を郵送する。(窓口でも可) ①申請書(必要事項を記入したもの)②領収書原本(返却希望者は84円切手添付の返信用封筒同封)③接種済証または母子健康手帳(*)コピー ③審査の上、交付決定通知が発行され、指定口座に補助金額が振り込まれる。
請求期限	令和3年3月31日(火) ※接種終了後、お早めにご請求ください。

📍 健康増進課 健康支援担当 ☎ 270～273

# 胃がん検診(バリウム)

日時

**12/14(月)・15(火)・16(水)**  
8:30/9:00/9:30/10:00/10:30/11:00

申込期間 10/1～10/31 (当日消印有効)

▶費用 500円(生活保護受給者は無料)  
▶対象 40歳以上の男女 ▶定員 各日45人

### ■ 申込み

①件名「胃がん検診申込み」②住所③氏名(ふりがな)④生年月日⑤性別⑥電話番号⑦希望の日にち(第2希望まで)を記入して、はがき(締切当日の消印有効)・町ホームページ・FAX・メール・健康支援担当窓口で申し込み。  
※締切り抽選後、受診券を発行します(1～2週間後)。  
※検診受診日に町外へ転出している人は、町の検診の対象外。  
※新型コロナウイルス感染症の感染予防を講じ検査を行うため、定員を変更し実施します。

### 【検査ができない人等】

- ・今年度、胃内視鏡検査による胃がん検診を受けた人
- ・妊娠中やその可能性がある人
- ・ペースメーカーを入れている人 など
- ・開腹手術(腹腔鏡下手術も含む)を受けたことがある人
- ・食道、胃、小腸、大腸等の疾患を治療中、経過観察中の人

※注意事項や対象者の詳細は、町ホームページをご覧ください。

📍 健康増進課 健康支援担当 ☎ 270～273

🔍 三芳町 各種がん検診



胃がん検診QR

下記イベント会場は、中央図書館  
申込みは中央図書館にて10/6(火)から受付(先着順・電話可)。

## 中高年の読書会 ―ビブリオバトル方式―

**11月19日(木) 14:00～15:30** (受付13:40～)

- ▶料金 無料
- ▶定員 大人20人(うち発表者5人)
- ▶共催 みよし読書愛好会・図書館
- ▶内容 おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介して意見交換をします。



聞くだけの参加も歓迎!

## 「富の川越いも」の絵本 中央図書館で有償頒布中



### 『おいしくなあれ 富のいも』

わたなべひろみ/さく たかいひろこ/え 代田知子/監修

価格 **1,000**円

一年を通じたサツマイモの栽培過程を分かりやすく紹介するとともに、はじめてサツマイモ栽培に挑戦する男の子の姿を生き生きと描いた物語。

## 中央図書館 開館時間の変更

10/6(火)からの開館時間 火曜日～金曜日 10:00～19:00  
土日祝日 10:00～18:00

# みよし 歴史 探訪

📍 文化財保護課 ☎ 258-16655

## 発掘現場からよみがえる、太古の三芳

前回の俣埜遺跡では、「カナクン山」「丸池」という、現代に伝わるヒントが発掘調査の成果と結びついたことを紹介しましたが、今回紹介する宮前遺跡にもまた、古くからの伝承が残されていました。

### 「穴観音」は古代の墓?

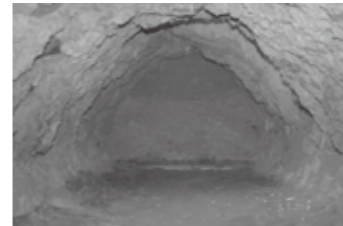
北永井稻荷神社を北へ100mほど進んだ、交差点西側の崖沿いに宮前遺跡があります。かつてこの崖には道に面して穴が開いており、中に観音様が祀られていたという「穴観音」の伝承がありました。それを裏付けるように、崖下の道を拡張工事した際、崖を掘り込んだ横穴が見つかったことから、ここには古代の墓があるのではないかと考えられていました。



↑宮前遺跡の広がり



↑かつてこの地に立っていた標柱



↑穴の内部。天井や壁にもたくさんの炭が付着していた

### 床には厚く積もった炭

平成15年に発掘調査が行われ、まさに崖を掘り込む大きな横穴が発見されました。しかし、調査を進めると、穴の床には炭や焼けた土などが厚く積もっていました。こうした状態や、壁の一部に地上とつながる煙出し用の穴が掘られていることなどから、これは古代の墓ではなく、木炭を作る炭焼き窯であることが判明しました。炭の科学分析結果から、8世紀頃(奈良時代)に作られたと考えられます。「穴観音」は墓ではありませんでしたが、それは間違いなく古代の遺跡でした。この地に残る伝承も俣埜遺跡と同じく、古代と現代をつなぐ重要な架け橋だったのです。